

# 帝京大学 板橋キャンパス

## 建物諸元(2016年11月現在)

所在	東京都板橋区加賀二丁目11番1号
主用途	教育施設(医療施設)
敷地面積	66,365 m <sup>2</sup>
延床面積	222,831 m <sup>2</sup>
階数(主要建物)	地上 19階 地下 2階(附属病院棟、本部棟) 地上 10階 地下 2階(大学棟本館)
竣工年月( )	2008年12月(病院)、2011年12月(大学)
事業者・所有者	学校法人 帝京大学
管理会社	東京ビジネスサービス(株) 東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株) 東京海上日動ファシリティーズ(株)
URL	https://www.teikyo-u.ac.jp/index.html
テナント数	13社(特定テナントなし)

## 主な評価項目

### I 一般管理事項

FM推進組織の枠組みに「省エネ活動」を取り込み、大学・病院・本部機能・関連会社・テナント等、板橋キャンパスに係る関係者が一丸となり、課題解決に向けた取り組みを推進。その成果は、省エネに限らず、業務品質の向上やリスクヘッジに繋がる領域まで広がっている。

### II 建物、設備性能に関する事項

高効率のガスコージェネレーションシステム運用を軸とした、エネルギー供給サービス契約を一部で採用しつつ、省エネに配慮した建物・設備システムを導入。

### III 運用に関する事項

エネルギー監視システムデータ解析結果と、現場の運用環境を照合させつつ、継続的な改善を推進。

## 事業所の概要

帝京大学板橋キャンパスでは、教学と医療施設を併設し、医療系人材の育成と先端医療サービスの提供を共に実践できる環境を整えています。教学は、医療系の3学部(医学部、薬学部、医療技術学部)7学科を集結し、「チーム医療」の精神を学生のうちに身につけて体感できます。また、高等看護学院や幼稚園・保育園も同エリアに設置しています。附属病院は、地域の基幹病院として「救急・急性期医療」と「がん医療」を軸に、特定機能病院として高度な医療を提供しています。同キャンパス内は、入試センターや大学本部などもあり、帝京大学の中核機関として位置付けられています。

## 事業所における環境負荷低減の取組

### 【取り組み体制】

大学・病院・本部・その他関連部署が、それぞれ単独で省エネ活動を展開していた体制から、連携強化が図れる一元化体制へ改善し、環境負荷低減へ向けた取り組みを更に加速している。

### 【具体的な低減施策】

■BEMS データ解析による、エネルギー利用効率の最適化推進(現場側の使用環境精査含む)

- ・コージェネレーションシステム運転効率の最適化運用
- ・冷凍機の運転効率最適化運用
- ・外調機運転時間の短縮
- ・外調機(SA)設定温度の適正運用
- ・大学の長期休暇中における、教室の限定(集約)解放
- ・メリハリある省エネ活動の展開(無駄は省き、必要な箇所は最適化)

■ICTを活用した、省エネ手法のナレッジ化と陳腐化防止(PDCAサイクル展開を継続し続けるための手法強化)

## 事業所外観写真



## 取組のイメージ図

### FM支援システムを利用したナレッジ化

**システム概要** 帝京大学 FM支援システムは、土地建物カルテ機能とドキュメント管理機能で構成されています。

▲土地建物カルテ

▲ドキュメント管理機能  
土地・建物に関する図面や書類等の検索・一覧表示および詳細情報の閲覧ができます。

▲ドキュメント管理

### ICTの活用による、ナレッジ化 & 活動の陳腐化防止

